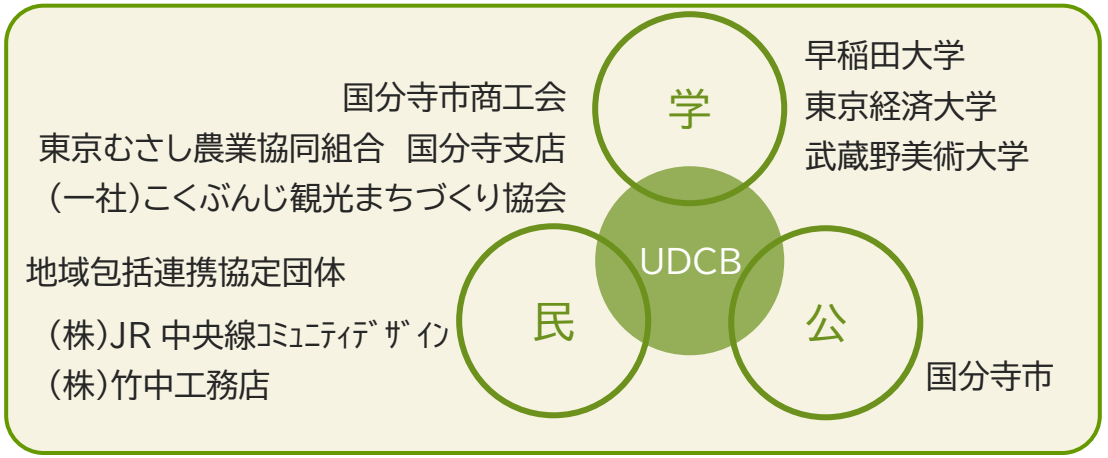
令 和 ８ 年 １０ 月 ２９ 日
建設環境委員会　報告事項資料№２
都　　市　　計　　画　　課

アーバンデザインセンター国分寺　令和8年度の取組について

昨年１２月２３日に開催したキックオフシンポジウムを経て、令和８年３月 20 日に設立しましたアーバンデザインセンター国分寺の令和８年度の取組についてご報告します。

1. アーバンデザインセンター国分寺の体制

アーバンデザインセンターは、地域社会に必要な公的サービスを担う「公共」、市民活動や経済活動を通じて地域の魅力と活力の向上を担う「民間」、専門知識や技術を基に先進的な活動を担う「大学」が日常的・多面的に連携し、まちの未来を描き実践していくエンジンとなることを目指すものです。



2. 令和8年度の取組

取組	描　く	育む・繋ぐ	実験・実装
	市民参画による計画策定支援 情報発信	プレイヤーの育成・ 地域と繋ぐ中間支援 次世代のまちづくり教育	都市空間を活用した社会実験 及び実装支援
内容	● グランドデザイン等策定支援「国分寺ジューク(19)プロジェクト」 ● 農の風景育成計画検討支援「(仮称)農の風景を守るシンポジウム」	－	● 西国分寺駅北口駅前公共空間利活用社会実験「ニシコクカゴニワ(籠庭)」

1)農の風景育成計画検討支援

(仮称)農の風景を守るシンポジウム
Cultivate City～市民が耕し、農の風景を守る。私たちが耕すのは、まちの未来だ。～



“「Cultivate City」= 都市を耕す、都市を育てる” という考え方のもと、市民が地産地消から一歩進んだ関わり方によって農の風景を守り育てる意義と可能性を共有し、農業者・市民・行政・事業者等の協働による新たな都市農業のあり方を考えるシンポジウムを開催します。

【開催日】 令和９年１月 23 日（土） 15：00～17：30
【会　場】 cocobunji プラザ　リオンホール
【定　員】 120 人

2)都市空間を活用した社会実験及び実装支援

西国分寺駅北口駅前公共空間利活用社会実験「ニシコクカゴニワ(籠庭)」



西国分寺駅北口エリアの整備実現に向け、将来的に整備される交通広場の歩行者空間の利活用イメージ例を示すことで、まちづくりの気運を醸成するとともに、交通広場の歩行者空間の利活用ニーズ・課題・効果等を洗い出し、空間設計の基礎資料とすることを目的とした社会実験を実施しました。

【開催日】令和８年７月 24 日（金）より毎週金曜日開催（イベントは土日）
【内　容】武蔵野美術大学、国分寺市植木組合等の協力により、日よけ・ベンチ・植栽等のある、憩いの歩行者空間を創出。キッチンカー出店、テラス席、鉄道の日イベントなどのパターンによる利用者数の動向等を観測。

【利用者数】

日時	7/24	7/31	8/7	8/14	8/21	8/28	9/4	9/11	9/18	9/25	10/2	10/9	10/10	10/16
内容	ｷｯﾁﾝｶｰ	ｷｯﾁﾝｶｰ	ｷｯﾁﾝｶｰ	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ﾃﾗｽ席	ｷｯﾁﾝｶｰ	ｲﾍﾞﾝﾄ	ｷｯﾁﾝｶｰ
時間	16－21	16－21	16－21	9-17	9-17	9-17	9-17	9-17	9-17	9-17	9-17	16－21	11－16	16－21
利用者数	44 人	67 人	92 人	雨天中止	雨天中止	雨天中止	雨天中止	雨天中止	47 人	40 人	雨天中止	26 人※	700 人	11 人※

※キッチンカー利用者数

【利用者の声】

◎この場所はこれまで活用されていなかったが、このような空間で利用できるのは良いと思う。（来客）

◎お客さんも多く、来年もこの場所で出店したいと思う。（イベント出店者）

【今後の予定】

●現地での植木組合の PR、販売について検討中。

●11/22（日）むさし商興会による街バルイベント、植木市（開催日時未定）等について、開催に向け準備中。

●利用者アンケート実施に向け準備中。